

公益財団法人渥美国際交流財団  
2022年度奨学生  
春季研究報告会  
2023年3月4日（土）

当日の写真





角田英一事務局長の総合司会のもと、  
渥美直紀理事長による開会ご挨拶でスタート。  
新型コロナも落ち着いてきていた時期でもあり  
多くの方が会場で参加されました。





【コメント】 (左) 金井求先生 (指導教官・オンライン)  
(右) 片岡達治先生 (渥美財団理事)



【 司 会 】 (右) シェッターディ、モハッメド アキル  
【タイムキープ】 (左) ワイネクノーラ

陳 虹宇  
「有機合成の難題である複雑な反応の機械学習・  
データ駆動型触媒設計による制御  
-有機合成DX化による物質科学の変革に道-」





廣田 千恵子  
「モンゴル国カザフ人の天幕型住居内部における  
装飾利用動態」

【コメント】

(左) 児玉香菜子先生 (指導教官・オンライン)

(右) 劉傑先生 (渥美財団理事)



【司会】 (右) モハツラミプール、ザヘラ  
【タイムキープ】 (左) 丁乙





【コメント】 (左) 金子成彦先生 (渥美財団選考委員)  
(右) 片岡達治先生 (渥美財団理事)



【司会】 (右) プロホロワ マリア  
【タイムキープ】 (左) 加藤健太

趙 炳郁

「3次元組織モデルの灌流培養のための  
磁気駆動式小型遠心ポンプの構築」





【コメント】 (左) 金子成彦先生 (渥美財団選考委員)  
(右) 李周浩先生 (渥美財団理事・オンライン)



【司会】 (右) ワイネクノーラ  
【タイムキープ】 (左) 銭海英

近藤 慎司  
「高容量・高出力アルカリ金属二次電池  
を指向した電解液の材料設計と機能創出」





前半4名の発表後、  
コーヒーズブレイクの時間。  
この日は2023年度奨学生の方々が初めて一堂に会する日でもあり、様々な学年のラクーンが縦・横に繋がる賑やかな歓談の時間になりました。



【コメント】 (左) 禹宗杭先生 (指導教官・オンライン)  
 (右) 平川均先生 (渥美財団理事)



【司会】 (右) 丁乙  
 【タイムキープ】 (左) プロホロワ マリア

朴 峻喜  
 「韓国公共部門労働組合運動と  
 社会的支持に関する研究  
 -韓国鉄道労働組合の事例」







【コメント】 (左) 赤川学先生 (指導教官・オンライン)  
(右) 劉傑先生 (渥美財団理事)



【司会】 (右) 銭海英  
【タイムキープ】 (左) 安ウンビョル

武内 今日子  
「「男」「女」に当てはまらない性のカテゴリーが  
可能にした実践  
—1990年代から2010年代の性的少数者による  
カテゴリー運用から—」





【コメント】 (左) 長塚真琴先生 (指導教官・オンライン)  
(右) 平川均先生 (渥美財団理事)



【司会】 (右) 加藤健太  
【タイムキープ】 (左) モハッラミプール、ザヘラ

譚 天陽  
「中国における  
拡大集中許諾の導入と課題」





【コメント】 (左) 金子成彦先生 (渥美財団選考委員)  
(右) 施建明先生 (渥美財団理事)



【司会】 (右) 安ウンビョル  
【タイムキープ】 (左) シェッターディ、モハッメド アキル



森 崇人  
「量子もつれから見る時空の幾何学  
— 宇宙の微視的起源の解明に向けて —」



渥美伊都子顧問による閉会ご挨拶。  
イタリアから里帰りしたお雛様が今年も奨学生を見守っています。





2022年度奨学生の皆様、  
奨学期間お疲れさまでした。  
ますますのご活躍をお祈りしています。  
これからもラクーンとして  
どうぞよろしくお願い致します。